

介護分野における 外国人の受入実績等

介護分野の外国人受入実績について

在留資格	受入実績
E P A 介護福祉士・候補者	<p>在留者数：3,586人（うち資格取得者675人） ※令和4年3月1日時点（国際厚生事業団）</p> <p>受入延べ人数：6,454人（うち合格者1,762人） ※平成20年～令和3年度（国際厚生事業団）</p>
在留資格「介護」	<p>在留者数：3,064人 ※令和3年6月末時点（入管庁）</p> <p>介護福祉士養成施設への留学生入学者数：8,611人 ※平成28年～令和3年度（介養協）</p>
技能実習	<p>認定件数：22,858件 ※令和3年3月末時点（外国人技能実習機構）</p>
特定技能	<p>在留者数：5,155人 ※令和3年12月末時点（速報値）（入管庁）</p>

分野別運用方針の概要（介護分野）

分野		介護
1 人手不足状況	受入れ見込数 (5年間の最大値)	60,000人
2 人材基準	技能試験	介護技能評価試験 等
	日本語試験	国際交流基金日本語基礎テスト 又は 日本語能力試験 (N4以上) (上記に加えて) 介護日本語評価試験 等
3 その他重要事項	従事する業務	・身体介護等（利用者の心身の状況に応じた入浴、食事、排せつの介助等）のほか、これに付随する支援業務（レクリエーションの実施、機能訓練の補助等） (注) 訪問系サービスは対象外 〔1 試験区分〕
	雇用形態	直接
	受入れ機関に対して特に課す条件	・厚労省が組織する協議会に参加し、必要な協力を行うこと ・厚労省が行う調査又は指導に対し、必要な協力を行うこと ・事業所単位での受入れ人数枠の設定

特定技能「介護技能評価試験」「介護日本語評価試験」の概要

技能試験

「介護技能評価試験」

- 試験言語: 現地語
- 実施主体: プロメトリック株式会社
- 実施方法: コンピューター・ベースド・テスト(CBT)方式
- 開始時期: 平成31年4月

日本語試験

「国際交流基金日本語基礎テスト」(※)

- 実施主体: 独立行政法人国際交流基金
- 実施方法: コンピューター・ベースド・テスト(CBT)方式
- 開始時期: 平成31年4月

「介護日本語評価試験」

- 実施主体: プロメトリック株式会社
- 実施方法: コンピューター・ベースド・テスト(CBT)方式
- 開始時期: 平成31年4月

(※)又は「日本語能力試験(N4以上)」

試験の実施状況

《これまで》

- 2019年4月からフィリピン、9月からはカンボジア、10月からはインドネシア、ネパール、国内、11月からモンゴル、2020年2月からミャンマー、2020年11月からタイ、2022年1月からインド、スリランカ、3月からウズベキスタンにおいて順次実施。
- これまで介護技能評価試験に計29,764名、介護日本語評価試験に計31,341名が合格(2019年4月～2022年2月試験の実績)。

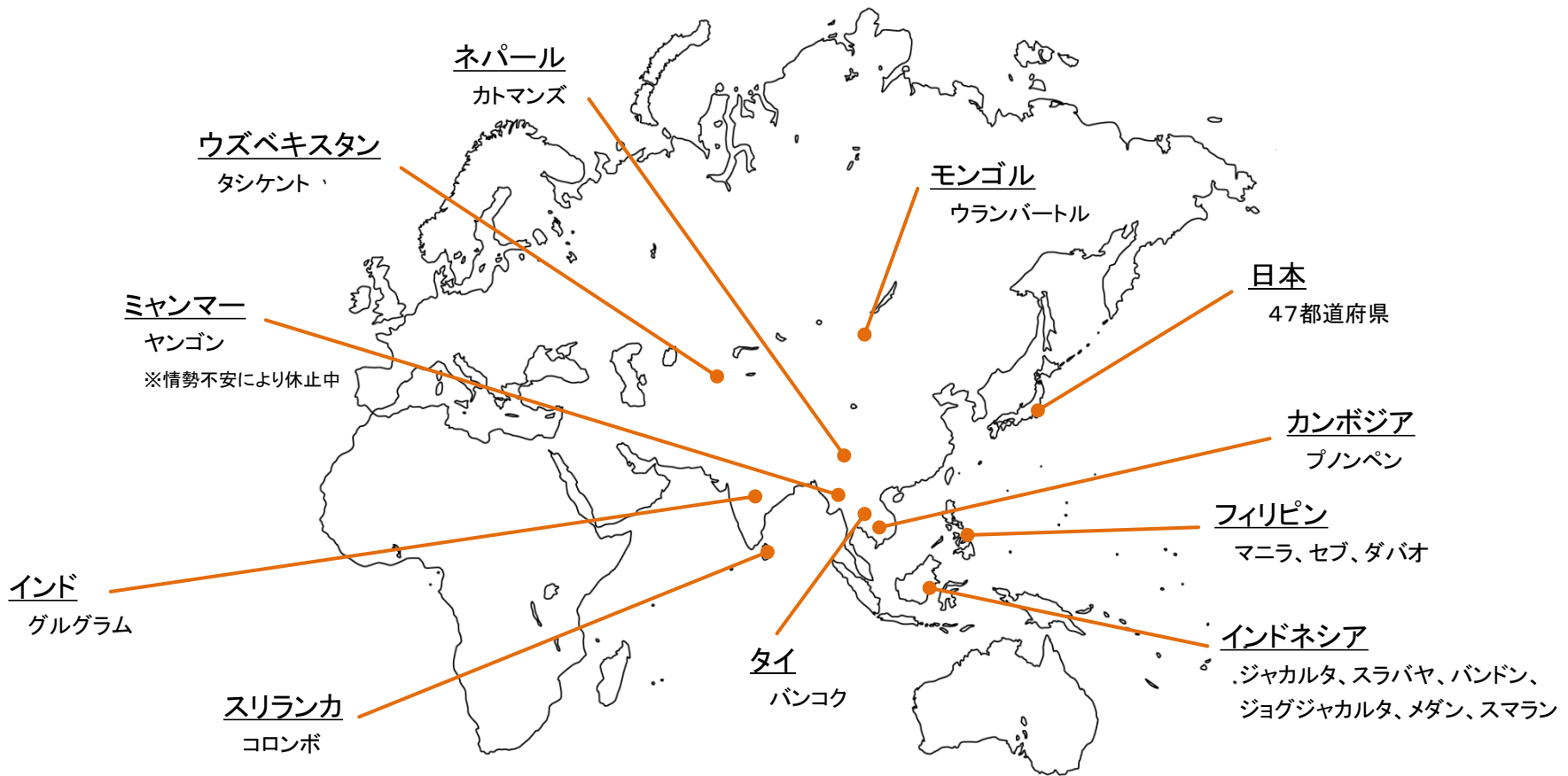
《今後》

- フィリピン、カンボジア、インドネシア、ネパール、モンゴル、ミャンマー、タイ、インド、スリランカ、ウズベキスタン、日本(47都道府県)において、引き続き実施予定。(詳細日程は次頁)
- また、ベトナムなど、実施環境が整った国から順次実施。

特定技能「介護技能評価試験」「介護日本語評価試験」の実施状況

試験の実施状況

- 2022年3月時点で日本国内(47都道府県)及び海外10カ国(フィリピン・カンボジア・ネパール・インドネシア・モンゴル・タイ・ミャンマー・インド・スリランカ・ウズベキスタン)において試験実施済み。
- これまで介護技能評価試験に計29,764名、介護日本語評価試験に計31,341名が合格(2019年4月～2022年2月試験の実績)。



介護分野の特定技能評価試験 国別／受験者・合格者数の推移①

国名	年月日	試験区分					
		介護技能評価試験			介護日本語評価試験		
		受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
フィリピン	令和元年度 (2019年4月～)	3,079	1,800	58.5%	3,019	1,699	56.3%
	令和2年度	1,530	1,185	77.5%	1,427	1,082	75.8%
	令和3年度 (～2022年2月)	1,344	952	70.8%	1,098	807	73.5%
合計		5,953	3,937	66.1%	5,544	3,588	64.7%
カンボジア	令和元年度 (2019年9月～)	336	35	10.4%	309	70	22.7%
	令和2年度	233	134	57.5%	183	136	74.3%
	令和3年度 (～2022年2月)	122	73	59.8%	114	71	62.3%
合計		691	242	35.0%	606	277	45.7%
インドネシア	令和元年度 (2019年10月～)	635	282	44.4%	577	295	51.1%
	令和2年度	2,354	1,735	73.7%	2,428	2,010	82.8%
	令和3年度 (～2022年2月)	3,692	2,727	73.9%	3,251	2,571	79.1%
合計		6,681	4,744	71.0%	6,256	4,876	77.9%
ネパール	令和元年度 (2019年10月～)	522	175	33.5%	495	155	31.3%
	令和2年度	554	501	90.4%	546	525	96.2%
	令和3年度 (～2022年2月)	943	725	76.9%	868	754	86.9%
合計		2,019	1,401	69.4%	1,909	1,434	75.1%
モンゴル	令和元年度 (2019年11月～)	132	74	56.1%	130	70	53.8%
	令和2年度	146	124	84.9%	130	106	81.5%
	令和3年度 (～2022年2月)	164	131	79.9%	156	109	69.9%
合計		442	329	74.4%	416	285	68.5%

※福祉人材確保対策室において作成（令和4年3月）

介護分野の特定技能評価試験 国別／受験者・合格者数の推移②

国名	年月日	試験区分					
		介護技能評価試験			介護日本語評価試験		
		受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
ミャンマー	令和元年度 (2020年2月～)	807	640	79.3%	795	685	86.2%
	令和2年度	33	31	93.9%	29	29	100.0%
	令和3年度	0	0	—	0	0	—
合計		840	671	79.9%	824	714	86.7%

タイ	令和2年度 (2020年11月～)	72	57	79.2%	63	54	85.7%
	令和3年度 (～2022年2月)	213	174	81.7%	209	156	74.6%
合計		285	231	81.1%	272	210	77.2%

インド	令和3年度 (2022年1月～2月)	60	40	66.7%	55	51	92.7%
合計		60	40	66.7%	55	51	92.7%

スリランカ	令和3年度 (2022年1月～2月)	18	10	55.6%	22	19	86.4%
合計		18	10	55.6%	22	19	86.4%

日本	令和元年度 (2019年10月～)	915	507	55.4%	831	631	75.9%
	令和2年度	11,988	8,189	68.3%	10,763	9,184	85.3%
	令和3年度 (～2022年2月)	14,640	9,463	64.6%	12,169	10,072	82.8%
合計		27,543	18,159	65.9%	23,763	19,887	83.7%

各国の合計		44,532	29,764	66.8%	39,667	31,341	79.0%
-------	--	--------	--------	-------	--------	--------	-------

※福祉人材確保対策室において作成（令和4年3月）